

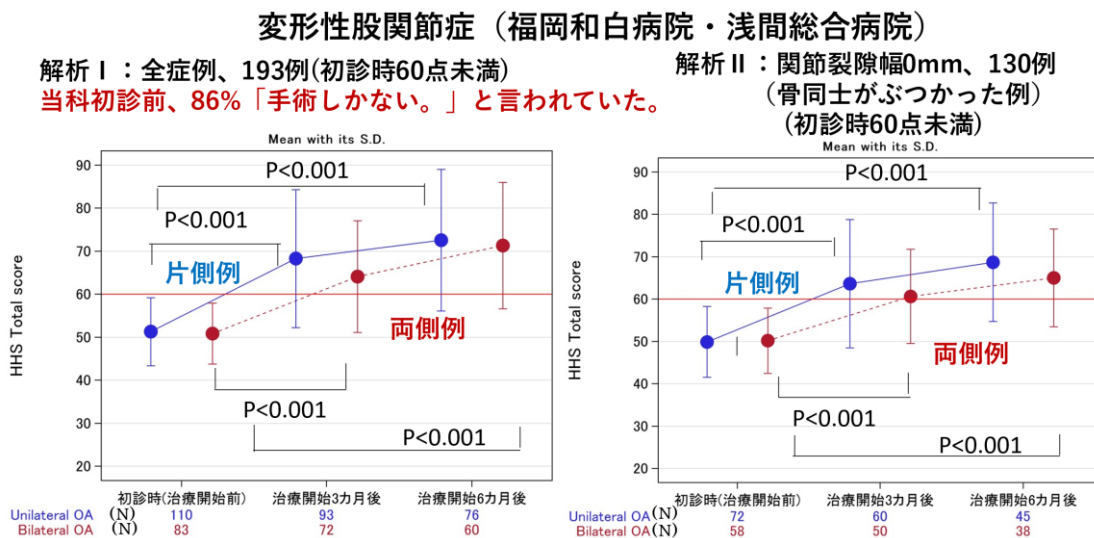
<福岡和白病院関節症センターと浅間総合病院整形外科の取り組み>

・HHS 60点未満 193例に対し日本の整体分野で開発された骨盤再調整運動を取り入れた PSPT-R(Pericapsular Soft Tissue and Pelvic-Realignment)セラピーを行ったところ有意な改善が得られました。193例中 86%の例では、PSPT-R セラピー開始前に手術を勧められていました。

193例中すでに軟骨が完全消失して骨同士がぶつかった 130例 (67%) においても PSTP-R セラピーで有意な改善が得られました。

Hayashi K., Tsunoda T. et al.: Current Medical Research and Opinion, 2022; 38:1567-1568.

<https://doi.org/10.1080/03007995.2022.2088716> (日本語訳可)



HHS(Harris Hip Score)：国際評価基準（正常100点、重症は60点未満）の経過

2022年10月10日 西日本新聞朝刊

国際評価基準で当初は約50点だった平均値がPSTRエクササイズを半年間続けた結果、約70点にアップ。約7割の人の痛みが軽減した。